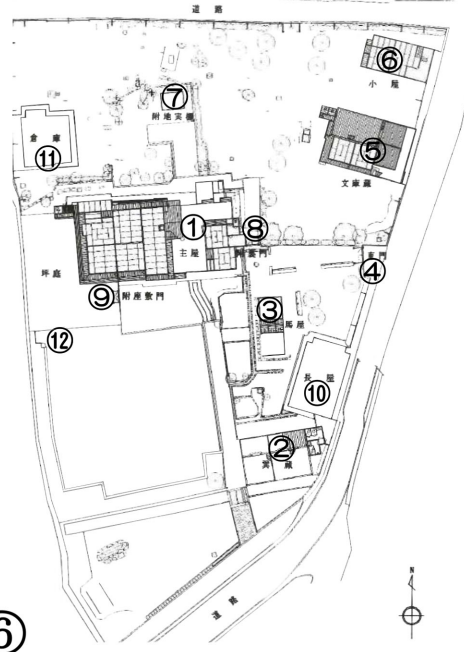


かんぞうやしき たんけん
甘草屋敷を探検してみよう!



- 建物名前(建てられた年)
- ①主屋 (19世紀初め頃・今から約220年前)
…昔、高野さんが住んでいたお家。
- ②龕蔵 (19世紀中頃・今から約170年前)
- ③馬屋 (19世紀中頃・今から約170年前)
- ④東門 (19世紀・今から約220年前)
- ⑤文庫蔵 (昭和9年・今から約90年前)
…「甘草屋敷子ども図書館」として
つかわれています。
- ⑥小屋 (大正2年・今から約110年前)
- ⑦附地美棚 (19世紀・今から約220年前)
…昔はカキやダイコンなど収穫された農作物を
保存乾燥させるためにつかわれていました。
- ⑧附翼門 (19世紀初め頃・今から約220年前)
- ⑨附座敷門 (19世紀初め頃・今から約220年前)
- ⑩長屋 (大正頃・今から約110年前)
…今は特産品販売所として、お土産を販売しています。
- ⑪土蔵 (平成11年・今から約20年前)
- ⑫西門 (平成11年・今から約20年前)



⑥

⑤

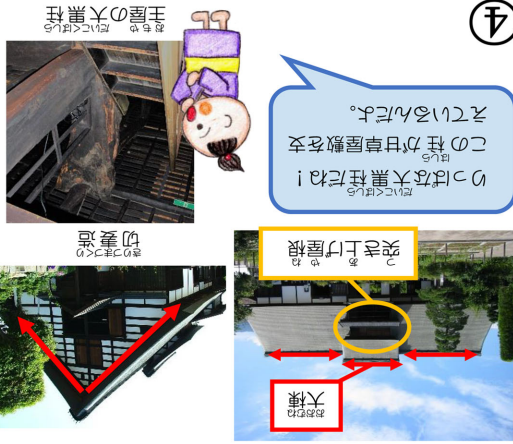


季節ごとにいろいろ
なイベントも開催し
ているよ!

山梨県を代表する民家として、昭和28年(今から約70年前)に高野家住宅の主屋(甘草屋敷)は、国の重要文化財に指定されました。
現在、「旧高野家住宅(甘草屋敷)」として、歴史的な建物やお敷櫃を大切に保存しながら、地域の歴史を伝える「薬草の花咲く歴史の公園」として開放しています。

重要文化財旧高野家住宅

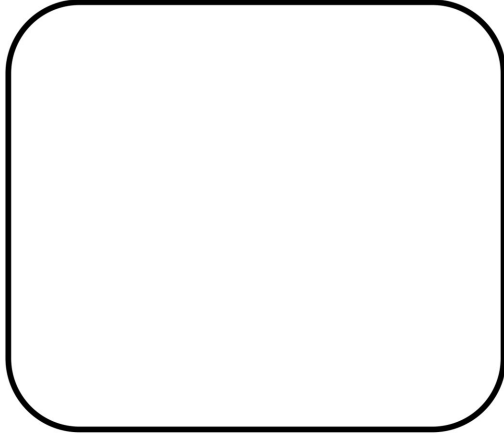
太線を切ろう!



甘草屋敷の主屋は、屋根の上に大棟を通した切妻造で、真ん中の「突き上げ屋根」が大きな特徴です。(※突き上げ屋根は、「煙出し」や「明かり取り」とも呼ばれています。)
この主屋のかたちは、山梨県の甲府盆地東部に広く見られ、「甲府民家」とも呼ばれています。

甘草屋敷の特徴は?

らいかん
来館スタンプ



◆旧高野家住宅(甘草屋敷)

所在地: 〒404-0042
甲州市塩山上於曾 1651-15
開館時間: 午前9時~午後4時30分
休館日: 火曜日(祝祭日の場合はその翌日)
お問合せ: 0553-33-5910

⑧

③



「甘草」は漢方薬(お薬)のひとつで、そのほか甘味料や調味料として食品・化粧品・歯痛など、幅広い働きがある薬草です。そのほかに甘味料や調味料として食品・化粧品・入浴剤など広くつかわれています。
甘草は根っこをまかすので、お薬にするんだよ! 名前のとおり甘い味がするよ。

甘草ってなんだろ?

ようこそ!

薬草の花咲く歴史の公園
重要文化財旧高野家住宅
甘草屋敷



ぼくが甘草屋敷
案内するぞ!

いへえ

甲州市教育委員会文化財課



高野家は江戸時代、代々「伊兵衛」を名乗っていたんだよ!
かつて上於曾村(今の甲州市塩山上於曾)は、畑を中心とした、「上於曾七軒」と呼ばれ、数人の地主・長百百姓の農家がいたそうです。(※長百百姓は約400年前)江戶時代に薬草である甘草を育て、幕府に納めていたことから、古くから「甘草屋敷」と呼ばれていました。

だれが住んでいたの?

甘草屋敷って